



NEWS RELEASE

2026.2.3

京都・南丹の豊かな自然を育む 「京都 湖池屋の森」森林保全活動を本格始動 ～間伐材でできたオリジナルコースターが当たるキャンペーンも実施～

株式会社湖池屋（社長：佐藤章）は、環境保全活動の一環として、京都府南丹市にある「湖池屋 京都工場」に隣接する山林の一部を取得し、新たに「京都 湖池屋の森」としての森林保全活動を開始しました。活動のスタートを記念し、森から生まれた間伐材を活用した「オリジナルコースター」と、京都工場で製造されたスナック菓子の詰め合わせが当たるプレゼントキャンペーンを実施します。

地域の子どもたちを支える「木育」支援も展開



1986年、湖池屋は西日本初の生産拠点として京都府南丹市に「湖池屋 京都工場」を設立し、40年にわたり地域の皆様に支えていただきながら稼働を続けてまいりました。この長年の歩みに対する感謝を込め、2023年7月に京都府と「地域活性化包括連携協定」を締結し、環境保全や地域活性化に資する取り組みを進めています。その一環として、京都工場の北東に位置する山林の一部を取得し、「京都 湖池屋の森」と名付けました。現在は、地元の森林組合や造園会社の協力のもと、間伐や林道整備などの森林整備を進めています。今後は、山頂付近への展望台設置や、森林整備から製材までの工程を学べる「林業見学コース」の設営等も検討しており、地域の自然を守ると同時に、人が集い、学び、親しめる場となることを目指してまいります。



「京都 湖池屋の森」のように、人の手で育てられた人工林は、適切に「伐り、使い、植える」循環を繰り返すことで、健全な森林機能を維持することができます。湖池屋ではこの循環を実現するため、整備の過程で発生する「間除伐材」の積極的な有効活用にも取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、京都府および京都府木材組合連合会が主催する「第 16 回府内産材もくもくコンクール」へ「京都 湖池屋の森」で発生した間除伐材（木材）を提供しました。本コンクールは、地元の小・中学生が夏休みに木工作品づくりに挑戦するもので、地域の子どもたちが木のぬくもりに触れ、森林の大切さを考える機会を支援しています。

京都府南丹市に工場を構える地元企業のひとつとして、湖池屋は今後も「京都 湖池屋の森」の整備と保全を通じて、地域の豊かな自然を育み、次世代へとつなぐ活動を継続してまいります。

府内産材もくもくコンクールについて

南丹市・京丹波町の小・中・支援学校に木工キットを配布し、子どもたちが木工作品づくりに挑戦するイベントです。木の手ざわりや香りを感じながら、森林の大切さや木材の使い方について考えるきっかけとなっており、毎年、夏休みの宿題としても地域で親しまれています。

「京都 湖池屋の森」はじめました！プレゼントキャンペーン



「京都 湖池屋の森」の始動を記念し、間除伐材で製作した「オリジナルコースター」と、現在「湖池屋 京都工場」だけで製造されている「ドントacos」「ポリンキー」を詰め合わせにした特別なセットが 10 名様に当たるキャンペーンを実施します。この機会にぜひご応募ください！



【キャンペーン詳細】

■タイトル

「京都 湖池屋の森」はじめました！プレゼントキャンペーン

■応募方法 ※Xでの応募

① X上で、湖池屋公式アカウント「[@koikeya_cp](https://x.com/koikeya_cp)」をフォロー。

② キャンペーン投稿をリポスト。

フォローはこちら：https://x.com/koikeya_cp

■応募期間

2026年2月3日（火）～2026年2月9日（月）

■プレゼント賞品（10名様）

- ・「京都 湖池屋の森」オリジナルコースター：2枚
- ・ドンタコス ビーフチリタコス：1袋
- ・ドンタコス チーズチリタコス：1袋
- ・ポリンキー あっさりコーン：1袋
- ・ポリンキー めんたいあじ：1袋
- ・カリッカリえびポリンキー えび塩：1袋

上記をセットにして、抽選で10名様にお送りいたします。